

平成 27 年度第 3 回 幹事会報告

平成 27 年 10 月 28 日 (火)

於：藍野大学 中央図書館 3 階会議室

[出席者]

幹事：井上智奈美 (三菱京)、寺澤裕子 (関労災)、
畑 美之 (阪警察)、藤原純子 (音羽病)、
松井美抄枝 (大労災)
事務局長：増田徹 (藍野大)

[各部からの報告事項]

■事務局 (総務)

1. ニュースレター

9 月 18 日 (金) ニュースレター No. 34 を近図雲上にアップした。

2. 電子ジャーナルのコンソーシアム価格

2014 年度は、医学書院に続いて EBSCO とサンメディアより電子ジャーナルのコンソーシアム価格による提供を受けた。9 月 29 日付けで会員に文書を発送した。

3. 「KITOcat を利用した相互利用の手引き 2015」の発送について

東海地区医学図書館協議会で印刷・配布することのことで、病図協でも配布するなら増し刷り分の費用負担でお譲りしていただけるとのこと。著者は東海と病図協の両方にするが、版者は東海となる。残部がなくなったときには、病図協で再発行が可能。

10 月 7 日 (水) 名古屋記念病院 春日井氏に、114+10~20 部お譲りいただくよう依頼した。

■事務局 (会計)

1. 収支 (2015 年 10 月 13 日)

会費収入 3,580,000 円、会費以外の収入 132,358 円。事業費 431,116 円 (予算 256 万円)、管理費 2,010,814 円 (予算 7,374,339 円)。リポジトリ保守費用 (初期構築費)、ホームページメンテナンス費などを支払った。

2. 請求

年会費は、10 月 13 日時点で全機関より入金済み。購読会費は前回幹事会から変更なし。

■研修部

1. 第 40 回勉強会

日 程：2015 年 9 月 12 日 (土)

時 間：13 時 00 分~17 時 00 分

場 所：関西労災病院 4 階大会議室

テーマ：新任者講習会

プログラム：

- ・近畿病院図書室協議会について 増田氏
- ・病院図書室の基本業務 椎木氏
- ・文献入手 (ILL) について 高橋氏
- ・KITOcat の使い方 増田氏
- ・ホームページ紹介・近図雲の使い方 寺澤氏
- ・共同リポジトリ KINTORE のご紹介 藤原氏
- ・関西労災病院図書室見学

参加者：17 名

申請者：2 名 (23 件)

2. 第 137 回研修会

日 程：11 月 14 日 (土)

時 間：10 時 00 分~17 時 00 分

場 所：星ヶ丘医療センター

テーマ：緩和ケア

- ・ギアチェンジをサポートする情報提供
京都医療センター腫瘍内科 安井久晃氏
- ・がん患者さんと家族を支えるための図書館
特定非営利活動法人キャンサーリボンズ
岡山慶子氏

・当院の緩和ケアにおける薬剤師の関わり
姫路聖マリア病院薬剤部 岩崎祐子氏

・当院のがんライフサポートと緩和ケアにおける看護師の役割

淀川キリスト教病院 看護部 杉田智子氏

・質疑応答・意見交換

・星ヶ丘医療センター図書室見学

午前中はプロダクトレビューを予定。

3. 第 41 回勉強会 (予定)

テーマ：雑誌の製本、図書の補修

講師：藤原孝氏

日程：調整中

場所：京都桂病院

4. 部員

姫路聖マリア病院の高橋氏が10月に異動になったため、11月14日第137回研修会を最後に退部。

5. 138回研修会（事例・研究報告会）

発表候補者は、中川氏（鳥中病）、谷口氏（八尾）、堀江氏（県尼総）、山本氏（明石市）。他にも打診する。

■会誌編集部

1. 原稿の状況

34巻2号 初校原稿提出済み、2校原稿待ち。

35巻1号 校正作業中。

2. 部会

第2回部会は、2015年11月21日（土）に開催予定。場所は藍野大学。

■統計調査部

1. 平成26年度統計調査予定

調査対象期間：平成26年4月1日～

平成27年3月31日

調査項目：（簡易調査）基本調査・年次統計調査
作業工程：

10月27日：各施設へ平成26年度統計調査を行う旨文書を発送。

10月30日：近図雲公式コミュニティに調査用紙をアップ。電子メールでも送信。

12月18日：回答締切日。年内に督促作業。

1月中旬：集計開始、データチェック。総会までに報告書を発送。

■目録サポートチーム

1. 目録の引継ぎについて

9月の部会にて活動内容を整理した。

これまでの活動は、近図雲の目録コミュニティを参照。

■ホームページWG

1. Google フォーム

運用ルールはウェブサイト（9/25）、マニュアルは幹事コミュニティ（10/16）に掲載。

2. 教育研修活動

その他の活動ページが消えている件（研修部）は、業者の作業手順の不具合であった。以後起きないように対処依頼した。

3. 近図雲

イベントの書き込み表示順が変わっていない件は、新しく書き込む欄を書き込みの最上部へ配置するよう10月20日に業者へ依頼済み。

4. 近図雲書庫

勉強会資料をカテゴリBで掲載したところ、勉強会ページと研修会資料トップページに反映されなかった。これは2014年9月1日に依頼・完了している作業である。詳細は業者が確認中。

5. 近図雲内色区別について

近図雲内の公式・会員コミュニティを色で区別したほうがよいか、今後部で検討する予定。

■リポジトリ部

1. 参加機関

11機関（2015年10月27日時点）

（洛和会音羽病院、三菱京都病院、住友病院、八尾市立病院、コープおおさか病院、大阪府済生会千里病院、姫路聖マリア病院、和歌山生協病院、大阪府済生会中津病院、松山赤十字病院、関西労災病院）

2. 第2回リポジトリ研修会

日程：9月26日（土）

時間：10:00～17:00

場所：大阪総合生涯学習センター

5階メディア研修室（視聴覚室）

プログラム：

- ・リポジトリ概論 藤原氏（音羽病）
- ・KINTORE参加方法 藤原氏（音羽病）
- ・リポジトリにまつわる著作権 増田氏（藍野大）
- ・コンテンツの電子化 谷口氏（八尾）

- ・リポジトリシステムへの登録作業
寺澤氏（関労災）

参加者：25名

第1回、第3回は申込者が無く中止した。

3. 部会

第3回：2015年8月29日（土）藍野大学4名

[協議・決定事項]

■事務局（総務）

1. 第42回総会について

総会記念講演を、医学書院の白石正明氏に依頼予定。

2. コンソーシアム案内の送付について

内容確認の必要もあり、当協議会から発送するのがふさわしいと考えるが、送料の負担軽減のため少ない回数で送るのが望ましい。可能であれば近図雲にアップする方向で考える。

■事務局（会計）

1. 交流会の名称変更について

交流会という名称と交流会の案内状にテーマが記されていると出張扱いにしてもらいたいという声があったことに対して検討した。

病図協内では交流会は研修会と違う位置づけで運用しており、出張扱いにならないことも見越して交通費を半額負担するなどしている。出張扱いを希望する場合、会誌に掲載されている参加記などを提出して上司に業務上必要であると理解を得ていただきたい。所属施設に旅費を重複請求することのないよう注意すること。案内状への記載事項は工夫するが、交流会という名称はそのままにする。

■会誌編集部

1. KINTORE 掲載論文について

前回の分類からもれている内容があったので、再度幹事会にて検討し追加した。

2. 34巻2号の表紙

40周年企画の記念号のため、表紙を通常モードではなく特別バージョンとする。具体的

なデザインは、増田氏と明文舎で検討し、編集部にて報告後幹事会にメールなどで諮る。

■目録サポートチーム

1. 部の運営について

9月末で川野氏は部長を退任し、目録サポートチーム部会の議事録を引継書として提出された。次年度は部の人員が減り、再編成することも考えられるため、現時点で目録サポートチーム部長は定めず、年度内の活動は事務局預かりとする。事務局は近図雲の目録サポートチームコミュニティへ参加し、事務局長が連絡担当者となる。

目録サポートチームは、会員の円滑な目録システム利用に資するよう活動していく。

■リポジトリ部

1. 会誌のリポジトリ公開

KINTOREの目玉となる会誌の公開について、委託することが承認された。

対象：会誌（論文数661件、2,320頁）

費用：658,900円

価格はアグレックス基本料金。電子化は相見積をとる。

2. 機関発行誌のリポジトリ掲載補助

会員機関発行誌のリポジトリ掲載を推進するため、一括登録や電子化などの委託費用を補助することが承認された。

(1) 対象

希望する会員機関の学術雑誌。

(2) 方法

10月27日 幹事会で決定。

11月上旬 参加機関へ事前に連絡と現状調査。会員へ周知。

12月上旬 申込締切。アグレックスに登録依頼。

1月中 公開。

各機関で発行している学術雑誌に限り、1タイトルにつき1号分登録する。先着順。1号以上準備できているなら応募量と予算を見て相談する。

(3) 費用

200,000円